

Web 日報を活用して職場の対話を活性化させる

メンタル・ケア・マネジメントシステム

SPIS 講座 入門編 in 福島



競輪の補助事業

平成 30 年 4 月から義務化された精神障害者（含・発達障害者）の雇用では、就労継続への課題が指摘されており、雇用企業も支援機関もその支援に大きなエネルギーを注いでいます。v Foster ではこの数年、就労支援システム「SPIS」の普及活動を進めて参りましたが、この「SPIS」が提供する支援アプローチには 2 つの大きな特徴があります。1 つ目は、本人の困りごとや課題に着目したチェック項目を本人主体で設定し、その自己評価の記録を蓄積する事。2 つ目は、評価記録と併せてオンラインや直接の対面を通じて、本人と関係者間で対話を深めることです。そして、この 2 つのプロセスの継続が本人の就労安定の鍵となります。本講座ではこのアプローチに対する理解を深めて参ります。

平成 30 年 12 月 16 日(日) 10:30~17:00 (10 時 受付開始)

会場：ミュージカルがくと館 2F 中ホール

定員：50 名 講師：一般社団法人 SPIS 研究所

参加費：無料

対象：精神障害者（発達障害者含む）を雇用 または 雇用を検討する企業、
就労支援機関、医療機関、行政機関 など

プログラム (プログラムの内容は変更される場合があります)

時間	プログラム
	受付開始 (10:00 ~)
10:30-10:40	開会あいさつ NPO 法人 全国精神保健職親会 事務局長 保坂 幸司
10:40-11:00 (20 分)	ミニ講座 精神障害者の就労支援：障害特性への理解と職場の対話 NPO 法人 全国精神保健職親会 事務局長 三原 卓司 (精神保健福祉士)
11:00-11:40 (40 分)	Session 1 「SPIS のしくみを知る」 開発目的から導入効果まで。ワークフローと操作方法をレクチャーします。 小休憩
11:50-12:40 (50 分)	事例報告 「SPIS 支援事例報告」 特定非営利活動法人 かながわ精神障害者就労支援事業所の会 事務局長 吉野 敏博 昼食休憩 (12:40-13:40)
13:40-14:30 (50 分)	Session 2 「SPIS の特徴を知る」 SPIS の 3 つの特徴と、支援者に求められるカウンセリングマインドとコーチングスキルについて説明します。 小休憩
14:40-15:40 (60 分)	Session 3 「当事者を理解する」 当事者からの発信をどう読み解くか。グループワーク形式で学習します。 小休憩
15:50-16:50 (60 分)	Session 4 「当事者との関係を作る」 当事者からの発信にどうコメントし関係を作っていくか。グループワーク形式で学習します。
16:50-17:00	閉会あいさつ 福島就業支援ネットワーク 代表理事 本田 隆光

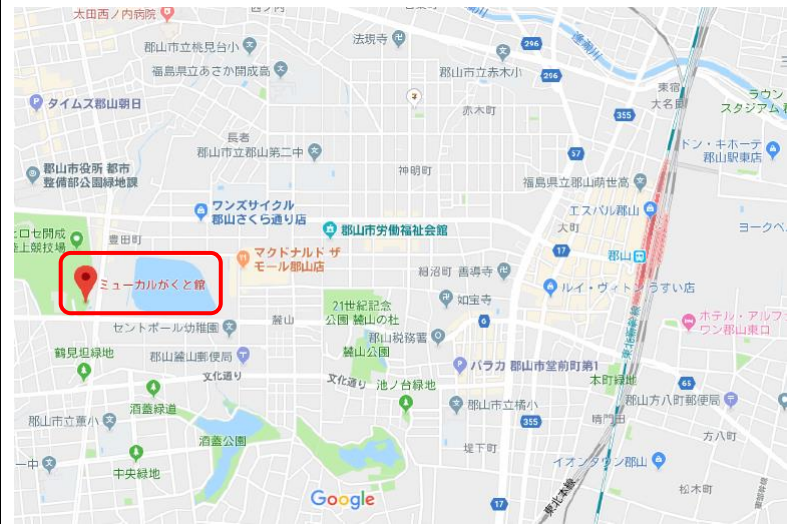
会場案内

ミュージカルがくと館 2F 中ホール

住所：福島県郡山市開成一丁目1番1号

- ・郡山駅前から麓山経由大槻行きまたは、休石行き「開成山プール」下車。
- ・さくら循環虎丸回り「総合体育館前」下車。

※お車でお越しの方は、「総合体育館西側駐車場」をご利用ください。



SPiS

精神障害者の就労継続支援雇用管理サポートシステム

「不調の兆候のキャッチ」「タイミングを捉えた適切な配慮」「支援機関との情報共有・連携」



SPiS は、精神障害・発達障害に特化した就労移行支援事業を展開する JSN が訓練記録用に平成 21 年から使用していたシステムを基に、有限会社奥進システムの協力の下で企業の方にも使いやすいよう改良を加え、平成 23 年に開発された就労定着支援システムです。

本事業は公益財団法人 JKA から競輪公益資金の提供を受けて実施されます



参加申込書

(※この面をそのままご送信ください。)

必要事項をご記入の上、下記まで FAX でお申し込みください。
※メールでのお申し込みの際は、下記へ内容を記載の上、ご送信ください。

申込先：vfoster 宛 Fax: **06-6307-1313** Mail: info@vfoster.org

問合せ Tel: 06-6307-1616 (JSN 三原・佐伯)

申込締切日：平成 30 年 12 月 7 日 (金)

申込日：平成 30 年 月 日

ご所属:	
フリガナ	
参加者:	
ご住所:〒	
Tel:	Fax:
E-mail:	

・お預かりした個人情報は本セミナー管理のみに使用し、その他の目的では一切使用いたしません。

共催： NPO 法人 全国精神保健職親会
福島就業支援ネットワーク